



霧島市

ふれあいネットワーク

今すぐ透かしを削除する

社協だより

発行・編集 社会福祉法人霧島市社会福祉協議会 会長 福永 浩

鹿児島県霧島市国分中央三丁目33番10号
TEL0995-45-1557 FAX0995-64-0687
メールアドレス kirisha1@fork.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.shakyo.or.jp/hp/1742/>

令和2年3月24日
No. 61



**【ご協力ありがとうございました
～支えあい助けあう、あたたかい心～】**

かわいい協力者に笑顔があふれます

11月から12月にかけて、市内各地で「歳末たすけあい街頭募金」を実施しました。
協力を呼びかけるボランティアさんや子どもたちの元気な声に、たくさんのがたたかい心があつまりました。

支えあい助けあう気持ちがひとつになり、大きな力となる、たいせつな取り組みです。



この広報誌は、皆様からお寄せいただいた共同募金配分金の一部を受けて発行しています。

わいわい楽しく
情報交換!!

「霧島発 地域の絆」 サロン情報交換会 ～カフェ「絆」へようこそ～

11月27日と12月5日に、「霧島発 地域の絆」サロン情報交換会を開催し、実際サロン活動を行っているグループやこれから始めたいというグループ、また、全く知識も経験もないけれど、興味や関心があるという方々、計99名の参加がありました。

当日は、「*ワールドカフェ方式」での情報交換を行い、参加者からは、「他の地域から聞いた取組をさっそく取り入れたい。」「自分たちの足りない部分がわかった。」「自分たちの活動に誇りが持てた。」等のご意見・ご感想が寄せられました。

人が集い、「まずは茶一杯（ちゃいつぺ）！」が、つながりの第一歩です。



12月5日 国分会場
～カフェ絆で話に花が咲きます～



11月27日 牧園会場 ～ちょっと気分転換～

地域におけるサロン活動を、始めてみませんか。社会福祉協議会では、住民による地域福祉推進活動を応援しています。

「*ワールドカフェ方式」とは・・・

参加者がお茶を飲みながら他のグループを回り、カフェのような雰囲気の中で、たくさんの方々とお話をしても、情報を収集する方式。今回の情報交換会は、カフェ「絆」と銘打ち、和やかな雰囲気の中で活発に情報交換がなされました。

「地域のひろば推進事業」 に取り組みませんか？

～「地域のひろば推進事業」とは～

公民館など地域の中で誰でも集まれる場所で、地域住民が自主的かつ定期的に集い、介護予防・健康づくりに取り組む活動を推進する事業です。（人口規模や活動内容に応じて、補助金が交付されます。）



気軽にできる体操で介護予防
～横川・赤水たんぽぽ会～



みんなで食べるとおいしさ倍増
～牧園・高千穂7区ひまわり会～

〔対象〕地区自治公民館、自治会

〔活動方法〕地域の役員やお世話係の方等が中心となり、企画・運営を行います。

自主運営が困難な場合は、企画・運営を身近な介護事業所のライフサポートワーカーに委託することも可能です。

※申請書や実績報告書等の提出が必要になります。書類作成や事業運営については、下記までお気軽にご相談ください。

【お問合せ先】

霧島市社会福祉協議会 地域福祉課

TEL : 0995-45-1557 FAX : 0995-47-6101

「霧島発 地域の絆」セミナー

～住民それぞれの「特技」を活かし、
地域の中に「役割」づくりを～
を開催いたしました



会場は池田館長の話に引き込まれました

気をもらつた。前向きに一歩を踏み出したい。」等のご意見が寄せられました。

また、後半は、市内の介護事業所等の職員で構成される「たけちゃん一座」より、劇「夕やけこやけ」を発表していただきました。

ここでも、「認知症について考えさせられた。」「役割の大切さを考えさせられた。」等のご意見が寄せられました。

令和2年1月13日、「霧島発 地域の絆」セミナーを開催いたしました。

前半は、国分圏域上小川地区自治公民館長池田まゆみ様より、「地域住民の特技を活かした地域づくり」と題し、上小川地区での取組や、住民を巻き込む秘訣等について、講演をいただきました。

「自分たちも同じような活動を計画しているので、参考にしたい。」と、県外からの参加もあり、アンケートでは、「地域づくりのヒントがたくさんあった。」「元



たけちゃん一座のメッセージが皆様に届きました



お越しいただきました皆様、ありがとうございました

霧島市・霧島市社会福祉協議会では、「生活支援体制整備事業」の一環として、「霧島発 地域の絆」と題し、これまで、フォーラムや事例発表会等を開催してまいりました。

来年度も、他の地域の活動に触れていただく機会や、自身の地域の活動を考える機会として、さらにそれを地域づくりに繋げていただくために、「霧島発 地域の絆」の取組みを推進いたします。

ご参加・ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

生活支援体制整備事業とは？

霧島市から委託を受け、霧島市社会福祉協議会が取り組んでおり、地域住民の「互助」による助け合いを推進すると共に、地域における高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制づくりを、高齢者の社会参加の推進と一体的に取り組んでいくことを目的としています。

【お問合せ先】

霧島市社会福祉協議会 地域福祉課

TEL : 0995-45-1557

FAX : 0995-47-6101

ステキな

第2回

「霧島発地域の絆」拝見！

ここでは、市内各地域の「地域の絆づくり」に関する様々な活動をご紹介いたします。お住まいの地域で活かせる「絆づくり」のヒントがあるかもしれません。

「住民の特技を活かして、多世代交流を！」

今回は、旧福山町 西牧之原地区自治公民館の地域のひろば「西牧之原いきいきサロン」のステキな取組をご紹介いたします。

西牧之原いきいきサロンでは、月1回公民館で歌やニュースポーツ等を行い、介護予防や住民同士の顔の見える関係づくりに取り組んでいます。

12月の活動は、若手住民の特技を活かし「男のそば打ち教室」を行ったあとに、高齢者と地元小学生とのふれあいの場である「土曜ランチ」でそばを振る舞うという取組が行われました。



若手のホープ
田平さん



ひろばの世話役
久米村さん



先生役の田平さん（左端）と
裏方に徹する吉野館長（右端）



名人級の腕前を披露した おふたり



12時が近づくと、だんだん人が集まり出します

西牧之原（NMH）地区では、元気高齢者が中心となり、若手世代の特技を引き出しながら『次の担い手』を発掘するだけでなく、子供からお年寄りまで幅広い世代間交流の輪を広げるための努力と工夫に、絆づくりの神髄が垣間見えました。

西牧之原のみなさん 美味しいそばと貴重な体験を、誠にありがとうございました。

令和元年12月14日（土）、「9時半頃からそば打ちを始めるよ」とお声掛けいただいたので、それに間に合うよう小春日のぬくもりを浴びながら牧之原に到着すると、すでに汁の良い香りが辺り一面に…。慌てて公民館に入ると、「はよ、写真を撮らんな（笑）」と男性陣がそばをこねながら温かく！？迎えてくれました。

今回は、田平さん（59）が先生となり、人生の大先輩たちにそば打ちを教えていました。ここには載せられない“男たちならでは”的話で盛り上がりながら…。大先輩の1人が、「こうしてみんなで作業しているとせっかちな人、几帳面な人…一人ひとりの性格がよくわかるんですよ。それがお互いのつながりを深めるんです。」と教えてくださいました。



厨房は、そばつゆ・にわといずし・酢の物・いもだんご等の調理で大忙し



学校を終えた
子供たちの顔も



いただきま～す♪



~NMH46のみなさん（笑）~

霧島市社会福祉協議会は、住民の皆様が自らの地域について考え、「今必要なこと」「地域でできること」に積極的に取り組む活動を応援・支援しています。

また、地域活動に関する様々なご相談もお受けしています。

なお、「うちの地域の取組を紹介してほしい！」というご要望がございましたら、下記までお問い合わせください。もちろん、今後の「霧島発 地域の絆」プロジェクトでの発表も、大歓迎です♪

【お問合せ先】

霧島市社会福祉協議会 地域福祉課

代表電話：0995-45-1557

直通電話：0995-45-1620

FAX：0995-47-6101

「霧島市地域資源情報サイト～絆～」 をご活用ください

社会福祉協議会では、「霧島市地域資源情報サイト～絆～」を、インターネット上で作成・公開しています。

このサイトは、平成28年度より開始した「霧島市生活支援体制整備事業（3ページ参照）」の一環で収集した、「自治会や地区自治公民館による取組」や「地域住民活動」、「NPO・協同組合・ボランティア団体・企業等による福祉活動」、また、医療機関や介護保険サービス事業所等の地域資源情報をまとめたもので、霧島市内の多様な地域資源がご覧いただけます。

「自宅周辺の病院や施設を調べたい。」「この地域のサロン活動について知りたい。」等、さまざまな場面でぜひ、ご活用ください。

なお、掲載されている情報は、随時新しいものに更新されますが、事業内容や詳細については、それぞれの連絡先にお問合せください。

ご利用方法

①スマートフォン等で、下記のQRコードを読み込んでいただくか、URLを入力してください。



[URL]

https://kirishima-syakyo.info/facility_information/index.php

[QRコード]

②検索は、「サービス等選択」「圏域選択」「地図選択」「詳細検索」から選んでいただくことができます。

霧島市地域資源情報サイト



トップページへ

«このサイトについて»

このページは、平成28年度より開始した「自治会や地区自治公民館による取組」、「地域住民活動」、「NPO・協同組合・ボランティア団体・企業等による福祉活動」、また、医療機関や介護保険サービス事業所等の地域資源情報をまとめたものです。

管理者からのお知らせ 事業所からのお知らせ



サービス等選択



圏域選択



地図選択



詳細検索

※サイトに関するご意見・ご感想は、下記までお寄せください。

きりしま
おもちゃ病院

開院日



大切なおもちゃの調子はどうですか？
きりしまおもちゃ病院は、下記の日程で開院しています。

令和2年4月8日（水）・19日（日）
5月6日（水）・17日（日）
6月10日（水）・21日（日）

開院場所：国分総合福祉センター
受付時間：10:00～15:00



【お問合せ先】

霧島市社会福祉協議会 地域福祉課

TEL : 0995-45-1557 FAX : 0995-47-6101

福祉ボランティア教室で健康講話



質問にも丁寧に答えてくださいました

2月14日、令和元年度福祉ボランティア教室を開催いたしました。

当日は、医療法人健康会霧島記念病院救命救急科長徳重宏二医師より、『脳卒中の予防と熊本地震での災害医療ボランティア』と題し、ご自身の経験や実践を織り交ぜながら、お話ををしていただきました。

徳重医師のユーモアを交えたわかりやすい講話に、会場は、感嘆と笑顔があふれていました。

また、霧島市市民環境部国民体育大会推進課崎元グループ長及び富安主任主事から、『燃ゆる感

動かごしま国体～大会をみんなで盛り上げよう～』をテーマに、来るかごしま国体・かごしま大会に関して、霧島市での開催競技や、ボランティア募集についての説明がありました。

なお、同課では、引き続き国体ボランティアを募集しています。

詳細は、下記までお気軽にお問合せください。



迫力満点!! 実演の競技紹介

【かごしま国体ボランティアに関するお問合せ先】
霧島市市民環境部国民体育大会推進課 総務・企画グループ
TEL: 0995-64-0736 FAX: 0995-64-0740

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和2年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額・年間保険料（1名あたり）

保険金の種類	プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術	入院中の手術 65,000円	
	保険金	外来の手術 32,500円	
	通院保険金日額	4,000円	
	地震・噴火・津波による死傷	×	○
賠償責任	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料	350円	500円	

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増引適用

<基本プランに加入される方へ>

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索



商品パンフレットは
コチラ

(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行家用保険

送迎サービス補償

福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

(傷害保険)

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈受託幹事〉損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137

受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、12/31～1/3を除きます。）

損保ジャパン日本興亜は、関係当局の認可等を前提として、2020年4月1日に商号を変更し、「損保ジャパン」になります。

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

営業時間：平日の 9:30～17:30 (12/29～1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一緒に結ぶ団体契約です。

あなたが主役 広げよう健康づくりと支えあいの輪

第13回 霧島市健康福祉まつり 開催



オープニング「平山やまびこ太鼓」の演奏

2月9日、霧島市民会館及び国分シビックセンターにて、「第13回霧島市健康福祉まつり」が開催されました。

市民会館では、各種表彰と、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会副会長の清宮克幸氏による記念講演（演題：「清宮流 マネジメントの極意」）がありました。

また、国分シビックセンターでは、「健康・福祉」に関するブースが多数設けられ、お天気に恵まれたこの日は、たくさんの来場者でにぎわいました。

社会福祉功労の表彰を受けられた皆様を掲載します おめでとうございます（順不同・敬称略）

○民生委員・児童委員

前田 享子（国分）・塩水 信子（同）・
羽坂 育代（同）・木場須美子（同）・
有馬 賢猪（同）・鈴 知子（同）・
藤井トミ子（同）・笛田ひろみ（同）・
新町めぐ美（同）・丸山キミ子（同）・
上西 靖孝（同）・宗像 昭子（同）・
朴木 涼子（同）
秋月 啓子（溝辺）
池田とよ子（横川）
坂元 一喜（牧園）・小谷 暁昭（同）・
石原 勝久（同）・加治木美保子（同）・
前野 二美（同）
四本 廣幸（霧島）
六反 澄剛（隼人）・中原 政彦（同）・
塗園 和代（同）・小山恵美子（同）・
大迫 幸弘（同）・島廻 照子（同）・
橋口ムツ子（同）・末廣 律子（同）・
日高 嘉子（同）・川崎 徳治（同）・
神園 和廣（同）
久留 晃（福山）・谷山 誠（同）

○相談員等

南 克司（隼人）・政 季徳（同）

○社会福祉事業施設の長及び職員

山口恵里子（嘉祥園）
中山 雅徳（フラワーホーム）
竹下 智行（みどりの風）
弥永 賴子（霧島青葉園）・中島江美子（同）・
佐多 辰郎（同）・荒木久美子（同）
梶原 真弓（霧島青寿園）・家村 洋子（同）・
前田 育美（同）
上野美保子（サンライト）・折田 美幸（同）・
堺 いづみ（同）・井下登喜子（同）
羽立 政江（牧之原むつみ園）・山下 悅子（同）
林 丈夫（オレンジ学園）・平野 幸秀（同）・
山下小百合（同）

○社会福祉事業関係団体の役職員

森山久美子（社会福祉協議会）



ブースの様子
～おもちゃドクター手作りのおもちゃで盛り上がりました～

霧島市家族介護者交流会

『このゆびとまれ』

昨年度に引き続き、今年度も各地区で好評を博していました。家族介護者交流会「このゆびとまれ」が、終了しました。

家族介護者交流会では、家族介護や栄養についての講演を聴いたり、リフレッシュ体操をしたり、耳つぼやアロママッサージをしたり、民間配食の試食や最新型の福祉用具の展示、体験があつたり、また、交流会ではそれぞれが抱えている思いを分かち合つたり、経験者として語つたり、和やかな雰囲気の中、毎回大盛況でした。（下の写真はその時の様子です。）

しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止に万全を期すため、二月二十九日のイオン隼人国分イオンホールで開催予定でした隼人地区家族介護者交流会「このゆびとまれ」は、市とも協議を重ねた結果、中止という形をとらせていただくこととなりました。お手伝いいただきたい事業所スタッフの方々や講師の方々、なにより当日を楽しみにしてくださっていた参加者の方々にご迷惑をおかけするこになってしまい、大変申し訳なく思っております。



いつも人気の介護職や栄養食の試食コーナー。福祉用具コーナーでは、分離して車椅子になるベッドや電動アシストの歩行器など様々な福祉用具が紹介されました。

右の写真是樂ワザ介護講座の一コマです。毎回、地区ごとに様々な講演や催し物があり、交流会では和気あいあいと語り合い、家族介護者交流会が終わる頃には、笑顔で帰られる多くの参加者の皆様がいらっしゃいました。介護する皆様が健康で元気でいることが一番だと思います。少しでも気持ちが軽やかになつていただけたらと思います。これからも続けていきたい



【お問合せ先】
霧島市地域包括支援センター本所
(TEL) 0995-48-7979

令和2年度 募集と開催のお知らせ

子育てサロン (令和2年6月～令和3年2月)

場所：隼人総合福祉センター 松恵苑

受講料
無料

●じょさんし Cafe 【募集人員 15組】

- 助産師による、ママのこころとからだの健康づくりのお話やワークを行います。
マタニティママの参加も可能です。

講 師：西川 純子（助産師）・山田 幸恵（助産師）

開催日：第1・3木曜日 10:00～12:00



●ベビーとママの体操 (3ヶ月～1歳未満児) 【募集人員 20組】

- ママのためのリフレッシュ＆コアトレーニング

講 師：福元 三千代（ベビーインストラクター）

開催日：第1・3水曜日 10:00～12:00

●親子体操 (1歳児～未就学児) 【募集人員 ①1歳児～2歳未満児 10組】 【募集人員 ②2歳～未就学児 10組】

- リズム遊びを中心に、親子のコミュニケーションづくりを行います。

Ⓐ講 師：反田 裕子（3B体操指導者）

開催日：第2・4火曜日 10:00～12:00

Ⓑ講 師：岡本 いづみ（3B体操指導者）

開催日：第1・3金曜日 10:00～12:00



●にこにこコミュニケーション 【募集人員 15組】

- 親の気持ちが楽になる子育てのコツや、日常生活への言葉かけについて学びます。

講 師：中玉利 恵理子（メンタル心理カウンセラー）

開催日：第2・4金曜日 10:00～12:00

* 開催日が祝日にあたる場合は、お休みとなります。

* 往復ハガキに、①郵便番号、②住所、③電話番号、④親子の氏名（氏名にフリガナ、同伴されるお子さんの氏名、生年月日、性別を記入）、⑤希望教室を記入の上、下記へ送付してください。

* 1教室につき、往復ハガキ1枚でお申込みください。

* なお、申込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。

* 令和2年4月30日（木）消印有効

【お申込み先】 〒899-5112 霧島市隼人町松永1434-2

隼人総合福祉センター松恵苑 つどいのひろば係

【お問合せ先】 霧島市社会福祉協議会 事業課 子育て支援係

TEL 0995-43-3729 FAX 0995-42-2106

男の料理教室 (令和2年6月～令和3年3月 月1回開催)

場所：国分保健センター



- どなたでも気軽に参加できる料理教室です。（年齢不問）

講 師：霧島市食生活改善推進員 募集人員：30名

材料費：300円～500円程度／回 申込み：令和2年5月15日（金）〆切り（先着順）

【お申込み・お問合せ先】

霧島市社会福祉協議会 地域福祉課 ボランティアセンター

TEL 0995-45-1557 FAX 0995-47-6101

たくさんのご厚意ありがとうございました

新友会様より福祉車両寄贈

十二月三日、新友会様より、福祉車輛が寄贈されました。



生命保険協会鹿児島県協会様より 災害用物品寄贈

十二月十六日、一般社団法人生命保険協会鹿児島県協会様より、ケルヒヤー業務用高圧洗浄機・ヤマハ発電機・ガソリン携行缶が寄贈されました。

**鹿児島県グラウンドゴルフ協会様より
福祉車輌寄贈**

一月二十二日 県グラウンド
ゴルフ協会様
より、福祉車
輛が寄贈され
ました。

いただきま
した車輛は、
横川地区の福
祉事業等に活
用させていた
だきます。



霧島神宮様より
献穀米・斎田米寄贈

十二月十二日、霧島神宮様より霧島支所へ新嘗祭（にいなめさい）献穀米・斎田米が寄贈されました。

この取り組みは、昭和五十年代から続けられているもので、霧島神宮の御斎田で作られる粳（うるち）米・燻（もち）米は、地区内の保育園や学校の行事用させていただいているります。



京セラグループ様より募金

十二月二十三日、京セラグループ様（京セラ（株）鹿児島国分工場様・京セラ（株）鹿児島隼人工場様・（株）ホテル京セラ様・京セラ労働組合国分支部様・京セラ労働組合隼人支部様）より募金・基金が寄贈されました。

京セラグループ様には、昭和四十七年から長きにわたり、ご協力をいただいております。

いただきました募金・基金は、霧島市の福祉向上のために活用させていただきます。

一般寄付金

香典返し寄付金

(令和元年12月1日～令和2年2月29日)

遺族名

故人名

牧園支所		森山ふさ子		本村道治		池田タツ	
脇田		麻生吉祥		博正		信夫	
牧之段		今朝美		脇田シヅ子		本村ミチ子	
今東民子		今東庸浩		麻生紀臣		森山重則	
坂口		坂口茂郎		坂口ハルエ		池田信夫	
霧島支所		亀澤清作		亀澤政志		森山重則	
二万円		三万円		五万円		三万円	
細山田政和		細山田フミ子		細山田フミ子		本村ミチ子	
竹之内和幸		竹之内キサ		竹之内キサ		森山重則	
三万円		三万円		三万円		三万円	
藤ヶ崎一香		藤ヶ崎敏子		藤ヶ崎敏子		藤ヶ崎敏子	
工ヰ正子		工ヰ正子		工ヰ正子		工ヰ正子	
窪田爪山下		窪田爪山下		窪田爪山下		窪田爪山下	
細山田政和		細山田政和		細山田政和		細山田政和	
竹之内和幸		竹之内和幸		竹之内和幸		竹之内和幸	
三万円		三万円		三万円		三万円	
山下道治		山下道治		山下道治		山下道治	
正子		正子		正子		正子	
鈴子		鈴子		鈴子		鈴子	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	
和幸		和幸		和幸		和幸	



手作りの竹灯籠
～「絆」の文字に優しさと
力強さを感じます～

日頃から、本会の事業運営、地域福祉推進にご理解・ご協力を頂いております皆様に、心から感謝申し上げます。

新型コロナウィルスが猛威をふるう中、改めて、「平穏」のありがたさを実感します。

卒業・入学・入社・・・。桜舞う
門出の春を心穏やかに迎えられるよ
う、祈るばかりです。

本号では、「地域の力」と「あたたかい心」により実現されたさまざまな活動を中心に、ご紹介させていただきました。

なお、本会へのご意見・ご要望等ございましたら、下記までお寄せください。

霧島市社会福祉協議会
(国分総合福祉センター)
(TEL:45-1557 FAX:64-0687)